



JAPEX

BUSINESS REPORT

2023 AUTUMN
WINTER

石油資源開発ビジネスレポート
2023年4月1日～2023年9月30日

石油資源開発株式会社
証券コード:1662

株主の皆さまへ



株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年3月期第2四半期連結累計期間における当社の業績などにつきまして、ここにご報告申し上げます。

代表取締役社長 社長執行役員

藤田 昌宏

2024年3月期第2四半期連結累計期間の経営成績と事業概況のご報告

当第2四半期連結累計期間においては、アメリカ・タイトオイル開発の販売量増加や国内天然ガス販売価格の上昇などにより、前年同期に比べ売上高は300億円増収の1,507億円、営業利益は91億円増益の285億円となりました。

経常利益は、持分法投資利益や為替差益の減少により、前年同期に比べ39億円減益の391億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ36億円減益の277億円となりました。

主な事業の進捗として、E&P分野においては、新潟県・片貝ガス田の追加開発を進めており、1坑目は5月に掘削が終了し、下期生産開始に向けた準備を進めています。また、2坑目は8月に掘削を開始しました。

海外では、5月にノルウェー領海上鉦区で探鉱・開発事業を推進する英ロングボート・エナジー子会社（LBJ）への資本参加を決定したほか、同じく5月にアメリカ・タイトオイル開発において追加の坑井権益を取得しました。

I/U（インフラ・ユーティリティ）分野においては、新潟県・見附太陽光発電所が8月に運転を開始したほか、国内再生可能エネルギー開発の強化や、海外でのLNGの輸送供給における案件の具体化に向けた取り組みを継続しました。

CN（カーボンニュートラル）分野においては、国内において、JOGMECの令和5年度公募事業である「先進的CCS事業の実施に係る調査」に、当社が提案した「苫小牧地域」および「東新潟地域」における調査が採択され、それぞれ7月および8月にJOGMECと委託契約を締結しました。

当年度上期(2023年4月～2023年9月)の主な事業トピックス

●E&P分野 ●I/UおよびCN分野



新潟県・片貝ガス田追加開発において、
1坑目5月掘削終了下期生産開始に向けて準備中、2坑目8月より掘削開始



ノルウェー領海上鉱区で探鉱・開発事業を推進する英ロンブポート・エナジー社子会社(LBJ)へ資本参加
アメリカ・タイトオイル開発の追加坑井権益取得



JOGMEC令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」に関する委託調査業務の公募において
「苫小牧地域」および「東新潟地域」の委託調査業務を受託 ▶P4.Pick Up



新潟県・見附太陽光発電所運転開始

株主還元と今後の見通しにつきまして

当年度の配当につきましては、連結配当性向30%を目安に各期の業績に応じた配当を行うことを基本方針としています。本方針にもとづき、当年度の通期業績予想の修正にあわせ、中間配当金を1株当たり125円に決定し、期末配当金予想も1株当たり125円に修正いたしました。この結果、年間配当金予想は1株当たり250円と、期首予想を上方修正いたしました。

また、株主の皆さまへの還元と資本効率の向上を目的に、3百万株または200億円を上限とする自己株式取得を決定しました。取得した自己株式は全数消却する予定です。

なお、当年度の通期業績予想につきましては、最近の業績動向などを踏まえ、11月10日に修正いたしました。

前回予想(8月9日公表)と比べ、売上高および営業利益は、主に原油価格の上昇や、為替レートが想定より円安に推移したことによる国産原油、国内天然ガス、LNG等の販売価格上昇を見込むことなどにより増収・増益となる見通しです。また、上記要因に加え為替差益の増加などを見込むことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想から110億円増益の450億円となる見通しです。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社への変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

トピックス (2023年6月～10月)

● E&P分野 ● I/UおよびCN分野 ● 会社情報 ※公表日を基準に掲載

6月

- 網走バイオマス発電所2号機および3号機の竣工式を開催
- マレーシアCCS共同スタディと連携した日本起点のCCSバリューチェーン構築共同検討実施にJFEスチール(株)と合意
- コーポレートPPA案件を中心とするアセットマネジメント会社を設立

7月

- 苫小牧における産業間連携を活用したカーボンリサイクルシナリオを提示
- JOGMEC令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」公募において苫小牧エリアにおけるCCS実現可能性調査を受託 ▶P4.Pick Up
- インドネシア・スコワティ油田におけるCO₂圧入試験の実施に向けた共同スタディ契約を締結

8月

- 本社従業員の小学生子女対象の「キッズ参観日 in Summer」を開催
- JOGMEC令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」に関する東新潟地域における調査業務の受託について ▶P4.Pick Up
- JAPEXグループ会社向けにオンサイトPPAによる再エネ電力の供給を開始
- ベトナム北部工業団地向けのLNGを活用したエネルギーサービス事業実現可能性調査を実施
- (株)パワーエックスへの出資

9月

- 秋田県大雨災害に対する義援金の拠出
- 秋田県・能代沖海域における海底下データ取得のための弾性波探査を実施
- SKK Migasとインドネシアにおける ハブ&クラスター型CCS/CCUS実現に向けた協力に係る覚書を締結

10月

- 当社初の海外制度先進国におけるCCS事業検討案件へ参入(米ワイオミング州南西部の鉱区を保有するBSO社へ資本参加)

Pick Up

「先進的CCS事業の実施に係る調査」

～選定された7案件のうち苫小牧地域と東新潟地域の2案件を受託～

日本政府は2023年2月、GX実現に向けた基本方針を採用し、2030年までにCCS事業を開始するための環境整備を進めています。独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)は令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」に関する委託調査業務の公募において7つの案件を選定し、そのうち当社は北海道の苫小牧地域と新潟県の東新潟地域にて委託調査業務を受託しました。

／苫小牧地域

苫小牧地域では、当社、出光興産(株)ならびに北海道電力(株)の3社が、2023年1月に発表した「苫小牧エリアにおけるCCUSの実現可能性に係る共同検討」のうち、CO₂の分離・回収、輸送、貯留に係る部分を具体的に進めます。当社は、2030年時点におけるCO₂貯留量年間約150万トンを目指とした苫小牧地域の貯留候補地点の選定、地下への圧入やモニタリングに必要な設備、CO₂輸送のためのパイプラインのルートや設備などの検討を実施します。

／東新潟地域

東新潟地域では、当社、三菱ガス化学(株)、東北電力(株)、北越コーポレーション(株)ならびに(株)野村総合研究所の5社が、2030年までのCCS事業の開始を目指し、既設の化学工場、製紙工場や火力発電所から排出されるCO₂の分離・回収、CO₂の圧入・貯留地点、およびこれらを結ぶ輸送パイプラインに係る検討を実施します。

／当社の強みを活かす

当社は、石油・天然ガス事業の上流専業会社として創立以降、石油・天然ガスの探鉱・開発・生産(E&P)を中心に、国内では自社の供給ネットワークを構築し、生産・調達した石油やガスの輸送・供給にも取り組んでいます。E&Pにおける探鉱・開発・生産の全工程を自社グループで完結できることは当社の強みです。

CO₂を地下に貯留するCCS事業においても、CCSに応用可能なE&P関連の技術と人材を有していることに加え、適地選定からモニタリングまでの一連のサービス提供も自社グループで行うことができます。

当社は本調査を通じた、CCS事業の実現と、地域の特色を活かした脱炭素燃料や環境価値などの付加価値を創出する事業を目指すことにより、「2050年カーボンニュートラル」へ積極的に挑戦してまいります。

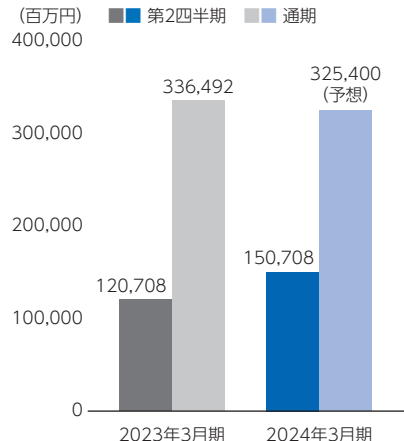


JOGMECウェブサイトより引用

連結業績ハイライト

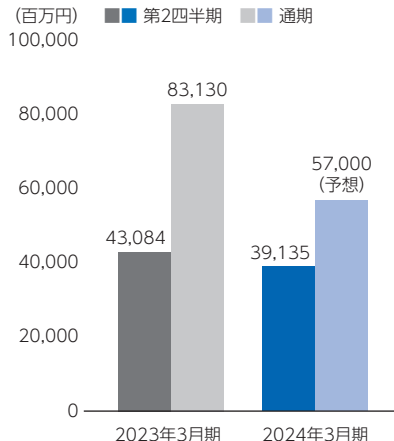
売上高

150,708百万円



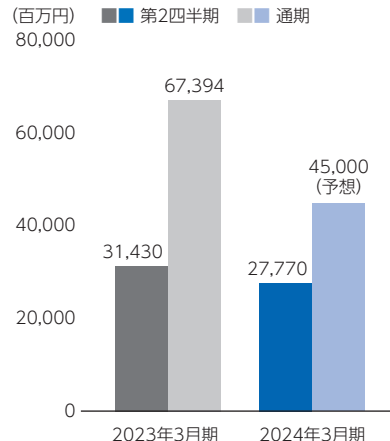
経常利益

39,135百万円



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

27,770百万円



単位:百万円

	2023年3月期		2024年3月期	
	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期(予想)
売上高	120,708	336,492	150,708	325,400
営業利益	19,304	62,085	28,501	48,800
経常利益	43,084	83,130	39,135	57,000
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	31,430	67,394	27,770	45,000
総資産	509,949	568,180	619,769	—
純資産	431,832	457,169	515,803	—
原油CIF価格(ドル/バレル) 注	107.25	102.26	83.49	84.35
為替レート(円/ドル)	127.44	132.86	137.61	139.51

注 原油CIF価格とは、原油が日本に輸入される際の運賃や保険料を含んだ通関ベースの価格です。

財政状況などその他詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください <https://www.japex.co.jp/ir/>

会社概要・株式の状況 (2023年9月30日現在)

会社概要

商号	石油資源開発株式会社
英文社名	Japan Petroleum Exploration Co., Ltd. (JAPEX)
本社所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー
設立	1970年4月1日
資本金	14,288,694,000円
従業員数	1,617名(連結) ※2023年3月31日現在
事業内容	石油、天然ガスおよびその他のエネルギー資源の探鉱、開発、生産、販売と、これらに関連する掘削などの請負事業、電気の供給等
事業所等	本社、北海道事業所、秋田事業所、長岡事業所、相馬事業所、仙台事務所、技術研究所、ヒューстон事務所、ジャカルタ事務所、アバディーン事務所、ドバイ事務所、シンガポール事務所

取締役・監査役

取締役会長	渡辺 修
代表取締役社長 社長執行役員	藤田 昌宏
代表取締役 副社長執行役員	石井 美孝
取締役 専務執行役員	山下 通郎
取締役 常務執行役員	中島 俊朗
取締役 常務執行役員	手塚 和彦
取締役	伊藤 鉄男
取締役	山下 ゆかり
取締役	川崎 秀一
取締役	北井 久美子
取締役	杉山 美邦
常勤監査役	中村 光良
常勤監査役	本山 喜彦
監査役	川北 力
監査役	本山 博史

注1 取締役 伊藤鉄男、山下ゆかり、川崎秀一、北井久美子および杉山美邦は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

注2 監査役 川北力および本山博史は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況

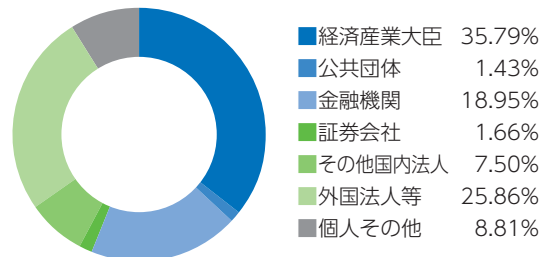
発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	54,300,076株
株主数	21,010名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率
経済産業大臣	19,432,724	35.79%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,009,700	12.91%
CEP LUX-ORBIS SICAV	1,881,204	3.46%
株式会社INPEX	1,426,106	2.63%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,338,100	2.46%
JFEエンジニアリング株式会社	924,012	1.70%
株式会社みずほ銀行	720,152	1.33%
JP MORGAN CHASE BANK 385632	588,181	1.08%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	538,551	0.99%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	492,747	0.91%

株式分布状況

所有者別



注 小数点第3位以下を四捨五入して表示しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日

公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
(特別口座管理機関)

お問い合わせ先 **【証券会社に口座をお持ちの株主様】**
お取引先の証券会社にお問い合わせください。なお、未払配当金のお支払いや支払い明細の発行については、下記のみずほ信託銀行の連絡先にお問い合わせください。

【特別口座の株主様(証券会社に口座をお持ちでない株主様)】

みずほ信託銀行の下記の連絡先にお問い合わせください。
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話:0120-288-324(フリーダイヤル)

単元株式数 100株

証券コード 1662(東京証券取引所 プライム市場)

見通しに関する注意事項

この「石油資源開発ビジネスレポート」に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実ではないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

JAPEX

石油資源開発株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー

【株主様窓口】

総務法務部文書グループ 電話:03-6268-7001

【IRに関するお問い合わせ】

コーポレートコミュニケーション室 電話:03-6268-7111
ウェブサイト <https://www.japex.co.jp/>

株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社アロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。